

2022年 5月 15日

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②松岡 清枝姉

賛 美 聖歌465番 ～聖霊様あなたを求めます～

パウロの祈り②

聖書朗読 コリント人への第一の手紙15章1～11節

特別賛美 マイケル・W・スミス「Grace（恵み）」

メッセージ 「涙が虹を作る」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌593番 ～アメイジング・グレイス～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～注ぎたまえ主よ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを心より感謝致します！今週も主の守りをお祈り致します！

☆今週の祈り会：○早天祈禱会：明朝6時～。◎祈禱会：木曜午前10時半～
夜7時半～（大和の祈禱会映像に参加）○準備祈禱会：土曜夜8時～。

★今週木曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。

☆来週も日曜礼拝を4回行います。〈司：石井 秀人兄 / 祈：白川 達男兄〉

☆一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan〔5/15- /22〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	1 列王紀 1	2	3-5	6-7	8	9-10	11	12-13
新約	ヨハネ 5:1-29	:30-47	6:1-21	:22-40	:41-71	7:1-24	:25-53	8:1-20
チェック	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇

「涙が虹を作る」

～讃美歌360番の作詞者ジョージ・マセソンの信仰～

1. 疲れしところを なぐさむる愛よ、君よりいでにし このわが生命(いのち)を
誰(たれ)にかえさん
2. わか道をてらし みちびく光よ、君よりたまいし 心のともしび、いざや掲げん
3. わか世の望みと てりわたる幸(さち)よ み誓いの虹を 仰ぎ望みつつ 道をたどらん
4. 罪のこの身をも 贖(あがな)う十字架よ、 ちりなる我にも 常世(とこよ)の花をば
咲かせたまえ 「讃美歌360番」

スコットランドの説教者、ジョージ・マセソンは、思春期の後半から、原因不明で視力が衰え、20歳の頃になると完全に視力を失った。そのため、婚約者から婚約を解消されてしまった。傷心の彼は、絶望し、働きを一切やめてしまいたいと考えた。

しかし、結局彼は次のように祈った。

「私の主よ。私は自分のバラの花については数多く感謝をささげてきましたが、体のとげに對してはただの一度も感謝をしたことがありません。私が負う十字架の栄光について教えてください。私のとげの価値について悟らせてください。私が苦痛の道を通して、あなたに近づいていくことを教えてください。私の涙が虹を作るといふことを見せてください。」

簡単にはささげることのできない感謝であった。人生で一番つらい時にすべてのものを失った彼は、神様が下さる感謝の観点から、驚くべき次元の慰めを発見したのである。

〔「一生感謝365」 5月15日の内容から〕

ジョージ・マセソンは讃美歌360番の作詞者です。その原題は「O Love that wilt not let me go」で、「私を行かせない愛よ」とか「私を手放さない愛よ」と訳すことができます。

この曲は1882年6月6日、ジョージが40歳の時に書いた詩でもあります。逸話によると、思いが与えられて、5分もかからないほど短い時間で書き上げた詩であったと言われています。そのときはちょうど、最愛の妹がお嫁にいくというときだったと言われています。それまで妹は、盲目であった兄の世話をしてきました。そんな妹がいなくなってしまうことはジョージにとって耐えがたいことでしたが、妹は「Please let me go!(どうか私を行かせて)」と行って、出かけていきました。そんなちょっと淋しい思いになっていた時にこの詩を書いたということです。

自分もかつては婚約者に捨てられたような状況も経験しました。そのことも思い出されました。しかし、そんな自分を決して離れない、離さない主の愛があるのだ！と力強く詠いました。苦難の中でこそ、主の真実な愛を知ることができるのです！と信仰を告白したのです！